

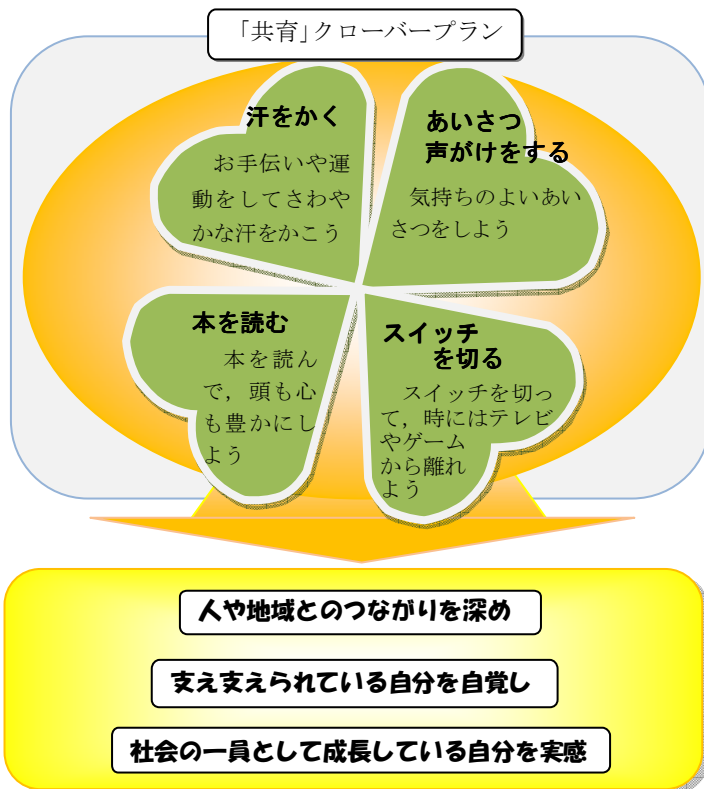


「共有」クローバープラン  
教学指導課

## 心を育む「共有」クローバープランの推進

—「道徳教育実践のしおり」を新入生に配ります—

### 1 共に心を育む「共有」クローバープラン



長野県教育委員会では、平成14年度より「共有」クローバープランを提唱してきました。これは、「本を読む」「汗を流す」「あいさつ・声かけをする」「スイッチを切る」という地道な取組を、大人も子どもも教員も実践し、共に心を育むことを呼びかけています。そして、4つの実践を積み重ねる中で、周囲の人や地域とのつながりを深め、お互いに支えたり支えられたりしている自分を自覚し、集団や社会の一員として成長している自分を実感できることを願っています。

### 2 「道徳教育実践のしおり」作成の願い

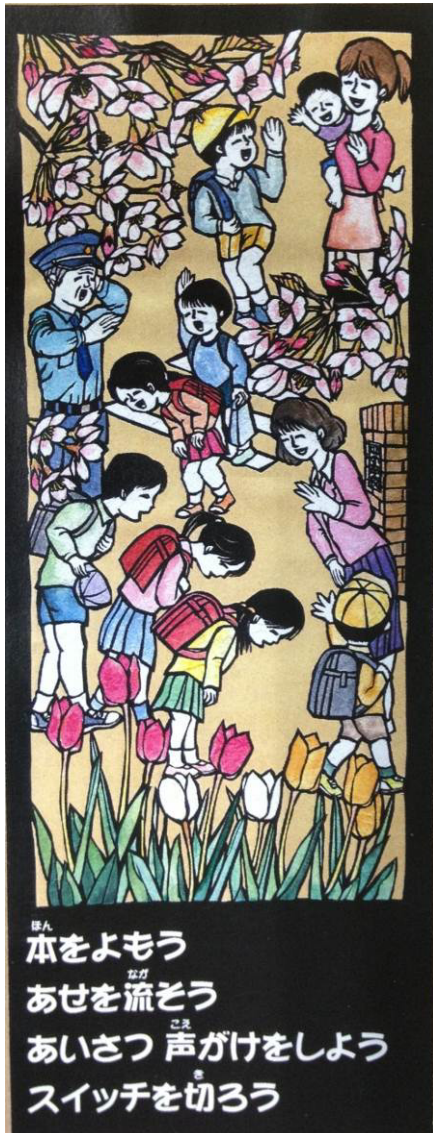
学識経験者や社会教育関係者、PTA関係者など15名の委員からなる「長野県道徳教育振興会議」では、「共有」クローバープランが県下に広がることを願っています。そこで、まずは、子どもたちに広げたいと考え、昨年度から、県内の児童生徒に4つの実践を表したしおりを作成し、配布しています。今年度は、小・中・高等学校、特別支援学校の新入生を対象に配布します。

しおりに描かれている人たちはみな笑顔です。人とかがわることのよさや喜びに満ち溢れています。このしおりには、「こういう笑顔になってほしい、人と人とのつながりのよさを味わってほしい」という願いが込められています。

### 3 配布について

○県内公立小・中・高等学校、特別支援学校の新入生（約660校、約60,000枚）に4月中旬に配布。

4 「道徳教育実践のしおり」



小学校しおり



高等学校しおり



中学校しおり